





実証実験で活用の可能性を拡大



実証実験事例

ドローンの活用には、様々な規制や技術的な課題が多くあります。備後圏域では、実証実験によって更なるドローンの活用可能性を検討しています。これまでの取組事例の一部を紹介します。

物資輸送実証実験	府中市
	<p>「心肺停止者を救助するため、無人航空機にAEDを搭載し、救助現場へ運搬」を想定した実証実験を実施しました。（府中商工会議所主催の「ドローンを使ったビジネスアイデアコンテスト」で最優秀賞となった地元府中高校生のアイデアを採用） 株式会社AileLinX社製の無人航空機に重量3kgのAEDを搭載して、事前にプログラムされたルートを自動飛行させました。</p>
実施日	2019年（平成31年）2月27日
場 所	府中市総合体育館→土生町河川敷
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・府中市企画財政課（現政策企画課） ・ふちゅう大学誘致の会 ・株式会社AileLinX

規制高度である地表150m以上の空域を含むレベル3の飛行実証試験	府中市
	<p>ドローンによる設備巡視点検高度化や新たな事業の創出を目的に、送電線の巡視を目的とした実証試験を実施しました。本飛行は、政府の「空の産業革命に向けたロードマップ」に定められた飛行レベル3にあたり、地表150m以上の空域を含むものとしては国内初となりました。</p>
実施日	2020年（令和2年）11月26日
場 所	府中市諸毛町
実施主体	<ul style="list-style-type: none"> ・グリッドスカイウェイ有限責任事業組合 ・東京電力パワーグリッド株式会社 ・中国電力ネットワーク株式会社

サーマルカメラ搭載ドローンによる夜間撮影実証実験

神石高原町



最新のサーマルカメラをドローンに搭載し、夜間撮影実証を行い、画角や鮮明度等の確認とその優位性について検証しました。また、夜間自動飛行による撮影において、獣害対策への有効性についての検証を行いました。

実施日 2021年（令和3年）9月14日～16日

場所 神石高原町内

実施主体 神石高原町未来創造課

高高度飛行及び長距離飛行の実証実験

神石高原町



災害対応におけるドローンを活用した性能実証実験として、高高度1,000m飛行及び長距離飛行の実証実験を実施しました。5.7GHz帯でドローン機体操縦・画像転送・データ転送を実現した国内初の実証実験となりました。

実施日 2021年（令和3年）11月15日～17日

場所 神石高原町内

実施主体 神石高原町未来創造課

「空飛ぶクルマ」衝突防止自動管制技術の実証試験

福山市



「空飛ぶクルマ」の飛行を実現するため、飛行時における衝突防止自動管制技術「AURORA」をドローンシステムに搭載し、衝突回避試験と、20km圏内で飛行する航空機を、MR（仮想世界と現実世界を融合）技術を用いて見える化する実証実験を実施しました。

実施日 2022年（令和4年）2月3日

場所 福山市内海町

実施主体 株式会社FaroStar

ドローンシェアリングに関する実証実験

福山市



ガソリンスタンドにおいて、企業向けにドローンの貸出を行い、利用者のニーズやビジネス性を検証する実証実験を実施しました。

実施日 2022年（令和4年）1月17日～28日

場所 福山市大門町

実施主体 ツネイシCバリューズ株式会社
ENEOSホールディングス株式会社
株式会社センシンロボティクス